

生涯教育研修会報告

勤労者支援事業部・研究教育事業部

【目的】 日常の栄養管理業務に必要な栄養評価（アセスメント）について、また、研究発表を行うに当たり研究テーマ設定について、またデータ分析・整理を行う際に必要な統計分析の手法について理解を深めることを目的とする。

【開催日時、場所、参加者数】

日 時：平成 28 年 1 月 23 日 9：00～16：30

場 所：愛媛大学農学部 11 教室、農学部メディアセンター

参加人数：延べ 76 名（1.講義 35 名、2.講義 26 名、3.演習 15 名）

主 催：愛媛県栄養士会

【講義内容および報告】

1.講義（9：30～11：00）

講師：松山東雲短期大学 名誉教授 小川 時江先生

内容：栄養評価（アセスメント）

栄養評価（アセスメント）を行うために必要なデータベースとその指標についての解説と、さらにそれを客観的・総合的に把握して評価する意義や活用について教授いただいた。

2.講義（11：10～12：40）

講師：愛媛大学農学部 教育学生支援機構 講師 垣原 登志子先生

内容：研究方法・研究発表

研究の進め方についての基本事項を、大学生の食生活を例に講義をいただいた。その後数名のグループに分かれ、現在の業務の問題点等について、ブレインストーミングにより課題を抽出する等、研究課題の見つけ方について学んだ。



3.演習（13：30～16：30）

講師：愛媛大学農学部 生物資源学科 教授 小林 範之先生

内容：研究方法・研究発表（EXCEL 統計）

研究データを分析する場合には、統計分析が必要となる。本演習では、統計的な考え方について講義いただくとともに、分析ツールを使った基本統計量の算出やヒストグラムの作成等を演習により学んだ。



報告者 亀岡 恵子